

## 第 1 回安曇野市消防委員会 会議概要

- 1 審議会名 安曇野市消防委員会
- 2 日 時 平成30年5月7日 午後6時00分から午後7時30分まで
- 3 会 場 本庁舎3階 306会議室
- 4 出 席 者 松田委員長、曽根原職務代理、小穴委員、丸山委員、小出委員、寺畑委員、  
二木（章）委員、平倉委員、飯田委員、小松委員、上兼委員、二木（弘）委員
- 5 市側出席者 宮澤市長、堀内総務部長、危機管理課消防防災係 竹内係長、増田副主幹、  
小松主査、山田
- 6 公開・非公開の別 公 開
- 7 傍聴人 0人 記者 3人
- 8 会議概要作成年月日 平成30年5月21日

## 協 議 事 項 等

- 1 会議の概要
- 1 開会
  - 2 委嘱書交付
  - 3 市長あいさつ
  - 4 自己紹介
  - 5 委員長及び職務代理者の選出
- 3 会議事項
- (1) 平成30年度安曇野市消防団事業計画について
  - (2) 今後の進め方について
  - (3) その他
- 4 閉会
- 2 審議概要
- (1) 平成30年度安曇野市消防団事業計画について  
平成30年度事業計画について事務局より説明。  
行事などの時間帯を知りたいという質問があり、事務局が時間帯等の詳細を説明。
  - (2) 今後の進め方について  
今後の消防委員会の検討課題について事務局より説明。  
これからは、課題について市長より消防委員へ諮問するという形をとることを説明  
任期2年間、年4回程度の会議の中で、消防委員会で答申書として取りまとめをお願いしたい。
  - (3) その他  
法被、制帽、ヘルメット等、貸与品について事務局から説明。
- 委員長： ここまでで何か質問や意見等あればお願いします。
- 委員： 改めてですが、火災の際に消防委員の出動というか、これまでもあったと認識しておりますが、どのようになっているか教えていただきたい。
- 委員： 地域的にも分かれていると思うのですが、火災の場合はほとんど出ている。
- 委員： 明科地域はどうですか。
- 委員： 明科も火災の場合は出ている。警報が出た場合はどうなのか。お聞きしたい。
- 事務局： 警報については今までお願いしたことはありません。
- 委員： 火災のみでいいですか。
- 事務局： それで結構です。
- 委員： 地域でやり方もあると思うので。

委員： まだ、規範みたいな文書が何もないというのが実情ですかね。

事務局： そうですね。

委員： 委員会も、もう少なくとも10数年やってきているので、文言にして動きとかを規定の中に入れてとか、災害についても消防委員はどうなのか。  
市民の中に消防委員会の存在をどれだけ知っている人がいるのか、市長さんも一生懸命やっているわけですし、わたしどもも頑張るって役に立つように考えていかなければいけない。  
そういう行動のレベルについては、機会があれば明確なものにして市内全域、統一した形のものでやっていったほうが良いと思うのですがいかがでしょうか。

委員長： 災害等、火災以外でも呼ばれることはあると思うのだが、その辺はどうしますか。

部長： 先ほど事務局のほうからも確認をいただいた資料2ページの委員会の条例、あくまでも議会で議決をいただいた条例に設置された委員のみなさんですので、言い方が悪いですが消防団の延長というような任務ではないと私は考えています。  
市長の諮問に答え、或いは経験を基に市長に建議をいただくという組織だと思っていますので、今までの消防団のように実動することではないのではないかと私は理解しています。  
今日、ご意見を頂戴いたしておりますので、ここで結論を出すということは難しいので事務局の宿題にしていただいて、その間に委員長と職務代理にご相談をさせていただきながら若干の案を練って次回位にまたお示しをしたいと思います。いかがでしょうか。

委員： その関連で火災に出てくるといって危険な場合もあります。今まで消防委員という立場を踏まえて保険に入っていたのかを教えてください。

部長： これにつきましては、私どもの公務災害、民間労働災害と言いますが、条例で設置されている委員の皆さんは非常勤特別職の公務災害ということで市が保険をかけていますので、職務の中で怪我をされたとか、今日ここにお越しいただく間に交通事故に遭われた場合でも対象になりますので、改めて保険をかけていただく必要はないと思います。  
ただ、あくまでもこの本日お出しした任命書・辞令に基づいた職務の中でということをご理解いただければよいかと思います。

委員長： 統一した方がよいということも含めて、事務局とも相談しまして次回の会議までにお示ししますので、その場で話し合っていたらと思います。

委員： 新しく4月から活動を始めて、今の団員の定数と現状を教えてください。

事務局： 条例定数は、1090人。実団員数は昨年が951人、現在は923人に減っているというのが現状です。今後団員確保対策に力を入れていきたいと思っています。  
みなさんのご意見をいただきながら進めていきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

委員長： その辺がメインになるので、よい方法を考えていきたいと思っています。  
今日の議題は、以上とします。

部長： これをもちまして第1回消防委員会を閉じさせていただきます。